



## 人間理解と真理探究につながる専門的な対処能力を身に付け、教育の現代的課題に向き合う。

日本の学校現場が抱える教育の今日的な課題を把握し、解決に導ける力を養います。学校教育の意義や人間理解について科学的に分析する専門的な能力を学修し、日本が抱える教育の課題に向き合い迅速に対応できる、幅広い知識と実践力を養います。教育学や教育心理学、キャリア教育学を基礎に、これからの社会を担う子どもたちの豊かな学びの実現に貢献できる教員の養成を目指しています。



愛知県内の小学校で、学生たちがキャリア教育ワークショップを行っている様子

### 4年間の学び

学校教育科学専修には、三つの学修領域があります。

＜教育学＞人間形成の基礎理論、教育の歴史や社会との関係、学習指導・生活指導とその原理、カリキュラム論など

＜教育心理学＞子どもの社会性などの発達、学習への動機づけ、学級内の人間関係、学校での子どもの精神的健康、教師のリーダーシップなど

＜キャリア教育学＞職業指導・進路指導の理論と方法、生涯にわたるキャリア発達の支援、学校から職業への移行、キャリアカウンセリングなど  
1年次後期から一つの学修領域に所属し、専門的な知識・技能を学びます。他大学や他専修との違いは、より教育科学(教育学、教育心理学、キャリア教育学)を重点的に学びつつ、小学校教諭や中学校教諭等の教員免許状が取得できることです。学校現場が抱える教育課題について教育科学の知見から分析し、解決への糸口を導き出すことのできる教員の養成を目指しています。

#### 取得できる免許

##### 【卒業要件に含める免許状】

小学校教諭一種免許状

##### 【取得を優先して薦める免許状】

中学校教諭二種免許状<sup>(※1)</sup>  
◎特別支援学校教諭二種免許状

##### 【所定の科目履修で取得可能とする免許状】

中学校教諭一種免許状(中学校二種の教科)  
◎中学校教諭一種免許状(職業指導)および  
高等学校教諭一種免許状(職業指導)<sup>(※2)</sup>  
◎幼稚園教諭二種免許状

※1 入学手続き時に行う意向調査(中学校教諭二種免許状の希望教科(国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語))に基づき、大学が決定します。

できる限り希望に沿うように各教科への割り振りを行います。特定の教科に希望が集中することにより、第1希望の教科を履修できない場合があります。

※2 学修領域で「キャリア教育学」を選択した場合のみ取得可能です。◎の免許状は、いずれか1つを選択し取得を目指すことが可能です。

#### 先輩Voice

学校教員養成課程 義務教育専攻 学校教育科学専修4年  
愛知県立半田高等学校出身

学んだのは、教育現場を多角的に捉える眼。  
子どもだけでなく、教師の成長も  
必要だと感じています。

教育学・教育心理学・キャリア教育学の3領域から、興味に合わせて学びを深められるのが本専修の魅力。教育学に関する研究論文や実践記録を題材に意見を交わす授業では、教育現場の現状や問題を多角的に学ぶことで、新たな気付きや考え方を得られ、視野が広がりました。私は、教師自身の学びに関心があり、教師も子どもと一緒に成長し続けることが必要だと考えています。少人数制のゼミでは、指導教員が一人一人の関心に寄り添い、専門性を深めるための文献を教えてください。アドバイスをしていただけたりするのが心強いです。

#### ■ 2023年2年次前期の時間割(例)

|     | 月曜日            | 火曜日             | 水曜日                                                     | 木曜日           | 金曜日    |
|-----|----------------|-----------------|---------------------------------------------------------|---------------|--------|
| 1時限 | 初等体育科<br>教育内容A |                 | 初等社会科<br>教育法B                                           | 初等生活科<br>教育法A | フランス語Ⅱ |
| 2時限 | 初等国語科<br>教育内容A |                 | 初等音楽科<br>教育法A                                           |               |        |
| 3時限 | 教育システム論        | 英語コミュニ<br>ケーション | この時間を使って<br>「学校体験活動Ⅰ」<br>の事前指導や<br>ガイダンスを行う<br>ことがあります。 | 哲学史概論Ⅰ        |        |
| 4時限 | 教育学概論Ⅰ         |                 |                                                         | 社会調査論         | 地誌概説Ⅰ  |
| 5時限 |                |                 |                                                         | 史学概論          |        |

※上記時間割で示した授業科目以外に2年次前期の必須科目として遠隔方式(オンデマンド型)で実施される「発達障害のある児童生徒理解基礎」や「外国人児童生徒支援教育」があります。

